

令和 4年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：補修担当

内線：5105

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	道路環境整備費			一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	道路環境整備費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法	道路法			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	9, 11, 13
	分野施策					0903 埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	9-1, 11-7, 13-1	
1 事業概要 道路の側溝整備、雑草刈払い、植樹帯の管理、除雪等を実施することにより、安心・安全な道路交通を確立し、快適な道路環境を維持する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 側溝整備 側溝未整備箇所における側溝の新設、側溝破損箇所の修繕、排水施設の改修等を行う。 イ 道路環境維持 雑草刈払い、植樹帯の管理、路面清掃、除雪等を行う。 ウ 保守点検 アンダーパス部の雨水排水ポンプ等の保守点検を行う。 エ 県営渡船維持管理負担金 主要地方道熊谷館林線 赤岩渡船の維持管理負担金。 (2) 事業計画 ア 側溝整備 : 国道122号(羽生市) 外33箇所 イ 道路環境維持 : 県内全域 ウ 保守点検 : 県内全域 (3) 事業効果 道路環境を維持管理することで交通の安全を確保するとともに、道路利用者及び沿道居住者の生活環境の保全を図る。 (4) その他 負担対象：主要地方道熊谷館林線(赤岩渡船) 対象経費：赤岩渡船の運営に要する経費 負担率：1/2 相手方：群馬県 工期：平成4年度～ 過去の実績 平成28年度当初予算額：3,110,362千円 平成29年度当初予算額：3,204,023千円 平成30年度当初予算額：3,236,008千円 平成31年度当初予算額：3,332,923千円 令和2年度当初予算額：3,500,505千円 令和3年度現計予算額：3,640,081千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 交付率 90% (通常分90%) 緊急自然災害防止対策債 交付率 100% (通常分100%)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.63人=24,985千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入	県債					
決定額	3,661,239	100,000	5,500	294,000				3,261,739	21,158
前年額	3,640,081		5,500	145,000				3,489,581	